

山梨県交通安全協会 創立100周年 記念式典

山梨県交通安全協会は、昨年11月に創立100周年の記念式典を挙げてまいりました。
次の100年も、県内の道路交通の「安全・安心」の実現にしっかりと貢献してまいります。



11月19日、甲府市内において山梨県交通安全協会の創立100周年記念式典を挙げて、山梨県知事、山梨県議会議長、山梨県公安委員会委員長、山梨県警察本部長、全日本交通安全協会理事長をはじめ、多数の方々にご臨席いただきました。式典の中で、山梨県交通対策推進協議会会長(山梨県知事)、全日本交通安全協会会長等から当協会に感謝状が授与されたほか、山梨県警察本部長と山梨県交通安全協会会長から、交通安全活動に尽力された県内の個人・団体の方々に対して感謝状の贈呈を行いました。

また、特別講演として、本県出身の井上幸彦元警視総監に講演を行っていただきました。

昨年中も様々な交通安全活動を行いました

〔中学生交通安全弁論大会〕

中学生交通安全弁論大会では、それぞれの目線で交通安全の問題を捉え、体験を通じて得たことや実践していることなどを主張して交通安全の大切さを訴えました。審査の結果、敷島中学校2年生の丸山美珠さん(「当たり前」で守る命)が優勝を果たしました。



〔高齢者交通安全グラウンド・ゴルフ大会〕

JITリサイクルインクスタジアム(小瀬スポーツ公園)で開催した高齢者交通安全グラウンド・ゴルフ大会では、県内から65歳以上の高齢者180名が集まって日頃の成果を発揮すると共に、VRゴーグルやサポカーによる交通安全講習を受講して交通安全の意識を高めました。



当協会はこの他にも、令和6年中、小学生を対象とした「交通安全こども自転車大会」や、高校生を対象とした「交通安全CMコンテスト」、「交通安全講話」、「ライディングスクール」、「二輪車安全運転大会」などの様々な活動を行ってまいりました。

今年は、新たな100年の第一歩として、より充実した交通安全活動を推進してまいります。

